

令和 8 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 8 年 5 月 15 日(金) 10 時 00 分～ 12 時 00 分		
開催場所	今福まちづくりセンター	参加人数	14 人
出席議員	佐々木 花田 西田一平		
テーマ別に出た意見	【総務委員会】防災と避難行動計画について ～災害が起きたらどうしますか？自分と家族を守るための行動～ ・まちづくり委員会にて近く役員 40 名でマイタイムラインの説明会を開催する。 ・防災訓練がマンネリ化しており、地震に対する訓練もするようにしてほしい。 また、地震の際の救助の体制ができているのか心配。(ドクターヘリの着陸場所など) ・ペットの避難場所も整備してほしい。 ・夜間に近所の電柱から火が出て、消防署に連絡し、中電に連絡してもらったが、連絡がつかなかった。中電には夜間の緊急対応の時には消防などからの連絡はとれる体制にしてほしい。 ・100 年前の浜田地震の資料が旭町にあるのではないかな。 意識啓発のため資料提供ができないか。		
	【文教厚生委員会】子どもや高齢者の暮らしの困りごと ○修学旅行について 同じ行き先でも、学校によってプログラムが違って、内容が少ない学校がある。このような格差があることについて、疑問を感じる。違いがあったことを知った保護者さんは、格差を感じて衝撃だったというご意見を聞いた。お金の問題なのか、学校の場所の問題なのか、どちらにしても 1 か所行けなかったことの理由が知りたい。できるなら同じ市内の子どもであるならば、同じことができるようにしてほしい。 ○給食費について 小学校、中学校は完全無償化にならないのか。		

	○高齢者の輸送について 病院が減って、特殊な科の病院の予約を取っていくことが難しい。旧郡部から行くには時間もお金もかかるので、その点ではすみにくさと直結してしまう。敬老福祉乗車券もとてもありがたい制度ではあるが、遠くからの通院で10月くらいには使い切ってしまう。相乗りタクシーも市内の便利なところと、郡部のようにお金のかかる所と一律ではなく、使わずに余っているところのを回してほしい。市からはその地域でよく考えて使いなさいという指導を受ける。 ライドシェアのようなタクシーのようでタクシーでないものについても、できるとよいと思うが、条件が厳しいのではないか。もう少し、条件をゆるくすれば自分が対応してみようという人が手を挙げるかもしれない。あれもダメ、これもダメとあまりにも締め付けが強いのではないか。 ○草刈りについて 草刈りは、地域で今福おてまえさんという組織を作って、自分たちで対応しているところですが、高齢化して担い手不足で困っている。そういったところへの予算をもう少しつけてほしい。市内の草刈りが必要なところと必要でないところがあるのではないか。予算の余っているところから必要なところへ回してもらうなどができないものか。
	【産業建設委員会】100年先に残したい浜田の食 ・さば寿司、角寿司（まめ入り）、くじらごはん ・けんちん汁 ・今福の飲食店スマイルのカツサンドが美味しい。 ・鶏の代わりに長天を入れた親子丼。常備のニラ味噌など。

自由意見	【総務委員会】 特になし
	【文教厚生委員会】 特になし
	【産業建設委員会】 ・瀬戸ヶ島で陸上養殖検討しているが、山間部にも空いてる土地はあるので有効活用できないか。 ・広浜鉄道のウォーキング大会で参加者が200名を超えており横断歩道をしかるべき所に設置してほしい。 ・バイク神社は観光に必要だがもう少しだけ騒音の改善は出来ないか。住民としては共存をしていきたい。 ・飲食店が少ない。完全に益田に個人店チェーン店ともに負けている。ぜひはま寿司を作ってください！ ・ガソリンはなぜ益田と比べて浜田は高いんだ。こんなことをしていたら余計に益田に取られてしまう。

令和8年 5月 18日 佐々木 花田 西田一平